

先方ノ名刺ヲ受ケタル時ハ答禮トシテ自己モ亦名刺ヲ出スヲ例トス

第十三章 贈答ノ心得

- 一、人ニ物ヲ贈ラントスル時ハ誠意ヲ表スルコトヲ旨トスベク身分不相應ノ贈物ヲ爲シ若クハ濫リニ之ヲ爲スハ禮ニアラズ
- 二、贈物ハ場合ニ應シ慣習ニ從ヒテ其ノ種類數量等ヲ適當ニ選定スベシ

注意

- (イ) 贈物ハ成ルベク自作手製ノ物品居住地ノ特産物等ニ就キ先方ノ實用若クハ嗜好ニ應ズベキモノヲ選フヲ宜シトス
- (ロ) 災害慰問ノ場合ニ於ケル贈物ハ成ルベク日用品ヲ可トス
- (ハ) 寫真ノ贈答ハ親密ノ間ノ外ハ濫ニ之ヲ爲サザルモノトス
- (11) 花ヲ贈ル場合ニハ其ノ種類等ニ注意スベキモノトス
- 三、贈物ノ包紙ハ奉書檀紙杉原糊入等ヲ二枚重ネテ用フルヲ正式トス但シ小キモノハ一枚ヲニツ折ニシテ之ヲ包ムモ差支ナシ

贈物ヲ包ムニハ物ヲ紙ノ相當ノ所ニ置キ先ヅ左方ヲ折り次ニ右方ヲ折ルベシ金子及小サキモノ等ニ在リテハ左右ヲ折りタル上更ラニ上下ヲ裏ニ折返シテ長方形トナスベシ

四、贈物ニハ物ノ大サニ相當シタル水引ヲ掛ケ又熨斗ヲ添フルヲ例トス但シ魚鳥類及凶事ノ贈物ニハ熨斗ヲ添ヘザルモノトス

五、水引ハ慶事又ハ平常ノ贈物ニハ紅白若クハ紅金ノモノ凶事ノ贈物ニハ黑白若クハ白ノモノヲ用ヒ之ヲ掛クルニハ白若クハ金ヲ左ニシ兩輪ニ結ブベシ但シ結婚縁組及凶事ノ場合ニハ結切ニスルモノトス

注意

熨斗、水引ハ成ルベク形ノ完全ナルモノヲ用フベシ書熨斗捺熨斗等ハ略式ナリ

六、贈物ノ表書ハ場合ニ應ジ包紙ノ中央上部ニ其ノ品目ヲ記シ又ハ「粗品」「御禮」「薄儀」「寸志」「御祝」「御年玉」「御歳暮」「御餞別」「土産」「御見舞」「御香奠」「御靈前」「御一料」等ノ文字ヲ記スルヲ例トス

注意

品物ヲ記シタル場合ハ右方上部ニ「進上」「贈呈」等ト記スルコトアリ又金子ヲ贈ル場合ニハ包紙

作法教授要項

ノ内部ニ其ノ額ヲ記入スルモノトス

七、自己ノ氏名ヲ記セントスルトキハ包紙ノ左方下部若クハ中央下部ニ之ヲ書加フベシ

八、贈物ハ臺又ハ盆等ニ載セテ先方ニ向ケ出スヲ例トス

九、贈物ヲ進ムルニハ先ヅ相當ノ挨拶ヲナシ物ヲ出シテ後一禮スベキモノトス

一〇、贈物ヲ受クル時ハ先ヅ鄭重ニ之ヲ受ケ靜ニ上座ニ置キ一禮シテ先方ノ好意ヲ謝スベキモノ

ナリトス

一一、贈物ノ袱紗、風呂敷若クハ容器等ヲ返ストキハ婚禮及凶事ノ場合ノ外移紙ヲ入ルルヲ例トス

第十四章 集會ノ心得

一、總テ集會ニ出席スルトキハ時刻ヲ違フベカラズ

二、準備ヲ要スル集會ノ通知アリタル時ハ成ル可ク速ニ參否ヲ報ズベシ若シ出席ノ旨ヲ通知セシ後出席シ難キ故障ヲ生シタル時ハ速ニ之レヲ通知シテ違約ヲ謝スベシ

三、不參ノ爲他人ニ金錢上ノ迷惑ヲ及ボスベカラズ

四、出席シタル時ハ諸事係員ノ指揮ニ從フベク尙豫メ會場ノ設備集會ノ次第等ヲ心得置クベシ

五、出入着席ノ際ニハ先ヲ爭フコトナク座作進退ヲ靜ニシ會長老幼婦人不具者ヲ先ニスベシ、著

席退散ノ際ハ隣席ノ人ニ會釋スベシ

六、席次ノ定メナキ集會ニ於テハ上座ヲ避クルヲ可トス

七、屋内ノ集會ニ於テハ帽外套襟卷等ヲ著スベカラズ

八、講說演說等ノ際ハ特ニ靜肅ニシ已ムヲ得ザル場合ノ外ハ中座退出セザルヲ可トス

九、集會ノ席上ニ於テハ多數ノ人ノ解シ難キ言語ヲ用ヒ若クハ他人ノ惡感ヲ惹クガ如キ舉動アルベカラズ

第十五章 通信及ビ交通

第一節 通信ノ心得

一、遠隔ノ地ニアル親戚故舊恩人等ニハ時々書狀ヲ送リテ安否ヲ問ヒ又自己ノ動靜ヲ報ズルヲ宜シトス

- 二、郵便電信等ニ關スル規定ハ常ニ心得置キ之ニ違犯セザルベキハ勿論受信者ニ迷惑ヲ及ボサザルヤウ注意スベシ
- 三、小包郵便鐵道便通運便等ニ依リテ物ヲ送ル場合ハ別ニ其ノ品目數量發送日時等ヲ記載シタル通知ヲ發スベク其ノ物ノ到着シタルトキ亦速ニ接受ノ通信ヲ爲スベシ
- 四、返信ヲ求ムルニ當リ場合ニ依リテハ返信用ノ切手葉書等ヲ送ルコトアルベシ
- 五、書狀ハ總テ簡明ヲ旨トシ相當ノ敬語ヲ用ヒ又文字ハ成ルベク讀ミ易キヤウニ之ヲ認ムベシ
- 六、郵便物其ノ他輸送品ノ包裝ハ總テ之ヲ鄭重ニスベク其表書ハ之ヲ明瞭ニ記スベシ
- 七、已ムヲ得ザル場合ノ外ハ尊長ヲ電話口ニ呼ビ出スベカラズ
- 八、電話ニハ速ニ自ラ出デテ應對ヲナスベシ
- 九、電話ハ用語ニ止ムベク之ヲ終リタルトキハ互ニ挨拶スベシ

第二節 交通ノ心得

- 一、船車ニ昇降ノ際又ハ乗車券ヲ求ムル等ノ際ニハ他人ト先キラ争フベカラズ
- 二、船車ニテ旅行スル場合ハ其ノ船車ノ規則ハ勿論係員ノ指示等ハ誠實ニ之ヲ守ルベシ

- 三、執務中ノ船車員ニ對シ濫リニ談話ヲ交フベカラズ
- 四、船車ノ待合室等ニ等級アル時ハ其ノ區別ヲ紊スベカラズ
- 五、尊長ト船車ニ同乗スル時ハ便宜ノ座位ヲ讓ルコトニ注意スベシ
- 六、船車中ニアリテハ謙讓ヲ旨トシ自己ノ言動若クハ携帶品等ノ爲メ同乗者ニ迷惑ヲ及ボサルヤウニ注意スベシ
- 七、自轉車、人力車、馬、馬車、自働車等ヲ乗用スル 時ハ街路ノ人ニ危險及迷惑ヲ及ボサルヤウニ十分ノ注意ヲ拂フベシ若シ事故ノ生ジタル時ハ直チニ進行ヲ停止シ相當ノ所置ヲ爲スベキモノトス

第十六章 祝祭日ノ心得

- 一、祝日ニ於ケル學校ノ儀式ハ左ノ順序方式ニ依ルベシ
 - (イ) 職員生徒入場、一同起立
 - (ロ) 御影ノ覆物ヲ撤ス、此時職員生徒一同起立
 - (ハ) 「君が代」ノ歌唱二回

作法教授要項

(ニ) 御影ニ對シ奉リテ最敬禮ヲ行フ

(ホ) 勅語奉讀、奉讀ノ始マルト同時ニ上體ヲ少シク前方ニ傾ケ謹ンデ拜聽シ奉讀終リタル時敬

禮ヲ行ヒ了リテ徐々ニ原姿勢ニ復ス

當該祝日ノ唱歌合唱

(ト) 御影ニ覆物ヲナス、此時職員生徒一同立禮

二、祝祭日ニハ特ニ家ノ内外ヲ掃除シ門戸ニ國旗ヲ掲グベキモノトス

三、祝祭日ニハ家庭ノ神棚ニ對シ禮拜ヲ爲シ又氏神産土神ニ參拜スルヲ宜シトス

四、敬意ヲ表センガ爲メ外國ノ國旗ヲ我國ノ國旗ト交叉スル場合ハ門戸ヨリ見タル右方(即チ旗

竿ノ本ハ左方)ニ我ガ國旗ヲ掲グベシ

五、弔意ヲ表スル爲メ國旗ヲ掲グル場合ニハ旗竿ノ上部ニ黑色ノ布片ヲ附スベシ

第十七章 家例及禁忌

一、父祖ノ定メタル家例ハ之ヲ尊重スベシ

二、神棚ニ對シテハ家例ニ從ヒテ禮拜スベシ

一月一日ニハ夙ニ起キ服装ヲ整ヘ神棚及ビ祖先ノ靈壇ニ對シテ禮拜ヲ爲シ父母長上ニ新年ノ祝詞ヲ述ブベシ

三、祖先ノ靈壇ニ對シテハ家例ニ從ヒテ篤ク祭祀又ハ法要ヲ營ミ又墓參ヲ爲スベシ

注 意

墓場ハ其ノ修理、掃除方等ニ注意スベシ

四、家ニ慶凶其他記念スベキコトアリタル場合ニハ祖先ノ靈壇ニ對シテ禮拜スベシ

五、忌服中ハ服忌令ノ精神ヲ體シ謹慎ヲ旨トスベシ

六、忌服中人ニ對シテハ相當ノ遠慮ヲナスベシ

七、家ニ慶凶其他ノ大事アリタルトキハ之ヲ親戚故舊ニ通知スベシ

(附録をばり)

現代國民作法精義終

大正八年一月十二日印刷
大正八年一月十五日發行

國民作法精義

正價金壹圓參拾五錢

著者 藏田國秀

東京市神田區錦町一丁目十六番地

發行者 宮下軍平

東京市神田區錦町三丁目一番地

印刷者 中島藤太郎

東京市神田區錦町三丁目一番地

印刷所 神田印刷所

發行所

東京市神田區錦町一丁目十六番地
振替口座東京第三四〇九番

二松堂書店

電話神田二四七八番

不許複製

一松堂書店發賣圖書目錄

東京神田錦町一の十六
 振替東京第三四〇九番
 電話神田二四七八番

書名	著譯者	冊数	定價	郵稅	内容	大意
佛様の戸籍調べ	文學士 臨關 惠端	一	一三〇	〇	佛敎界空前の奇書佛様百餘體の親子兄弟は元より品行性質等に至る迄遠慮無くサラケ出し奇抜で滑稽。	
神様の戸籍調べ	二西潤學人	一	一三〇	〇	佛様の戸籍調べの姉妹編内容又同じ諸家の信仰する神佛は如何なる御利益を授くるか此二巻にあり。	
神様の戸籍調べ	外國の部	一	近刊		外國之部に於ては益々滑稽で奇抜一讀おへその宙返りを演ずる破天荒の快著である。	
世界偉人の戸籍調べ	文學士 臨關 惠端	一	近刊		ナポレオン、ネルソン、伊藤公、クロバトキン、ワシントン、リンコロン、孔子、諸葛孔明其他あらゆる偉人を網羅す。	
入學男女遊學案内と評判	太田英隆	一	一〇〇	〇	帝都のあらゆる學校を網羅し校則、入學規定試験問題等は勿論其學校の評判を調べ入學選定の指針となす。	
新作詩自在	土居香園校閱 井土靈山著	一	一六〇	三	凡そ詩學に關する智識と材料とを本書に一括し一讀自由自在に作り得らるゝ特色を有す。	
詩は斯うして作る	諸大家序文 松村琴莊	一	近刊		詩はこうしてこうすれば作れると一々懇切に教へたるもの本書を手にせば詩の心得なき者にも自由に作り得らる。	
大式辭と演說	大町桂月校	一	一五〇	〇	各種の會合に必要な式辭演說答詞等五百餘題を網羅し如何なる場合に經みても應用自在也。	
最新雄辯術	尾崎行雄校	一	一三〇	〇	演說を如何なる様にせば聽衆の腦裡に印象せしむるかを平易に説述せるもの。	
新俳句自在	文學士 中内 藤二	一	一三〇	〇	俳句作法の手ほどき俳句に就ての智識と材料とを此一巻に收む一讀立所に名句を作り得らる。	

書名	著譯者	冊数	定價	郵稅	内容	大意
六朝書道及畫道	大家數十名	一	一七〇	〇	每號寫真數十種手本四頁と有益記事滿載、前金三ヶ月分一圓五錢六ヶ月分二圓一ヶ月分三圓九十錢郵稅共。	
眞行草字鑑	中村不折 井土靈山	一	一七〇	三	不折先生秘藏の古碑法帖廿餘種の寫真挿入金錢にて得難き鑑寶何れも天下逸品。	
新書道之研究	前田 獸鳳	一	一三〇	〇	實用文字一萬五千餘を選び三體に分ちあらゆる各書法を示したる書界の寶典卷末にいろいろの各書體を附す。	
草書要鑑	木村 剛石	二	上二〇〇 下二〇〇	各〇	上巻楷書及行書の卷下巻草書及假名の卷に分ち全部習字用に適し書に上達する新界唯一の寶典。	
三體習字帖	王 羲之	一	一〇〇	〇	草書界の大壇成千變萬化の妙を盡し草書變化の極致は此一書に盡す。	
書道及畫道	日下部鳴鶴	一	一五〇	〇	先生最近の筆に成りしもの精巧なる寫真凸版に附し肉筆と少差無き様に勉めたり前に書道及畫道へ掲載せる物也月刊雜誌自一卷二號至二卷四號迄六冊の合本也雜誌と雖も一時的の物に非ず書畫研究の好資料なり。	
同		第合一本	一五〇	〇	同自二卷五號至二卷十號迄六冊の合本也雜誌と雖もキヤ物に非ず書畫鑑賞の好資料なり。	
同		第合二本	一五〇	〇	同自二卷十一號至三卷四號迄六冊の合本也雜誌と雖も時期物に非ず一流大家の習字手本を各冊に添ふ。	
同		第合三本	一八〇	〇	全編を修道門應用門文房門に分ち各種の實例寫真版數十種を挿入して書道の全般を平易に説明せるもの。	
書道新解	上 領 柏 畦	一	一五〇	〇	著者多年の抱負と考案とに基き文字の實際的教授に就いて各方面より警告を與へられたる真書。	
文字の教へ方	後藤朝太郎	一	一五〇	〇	最も精密なる解剖圖を一々挿みて生理と衛生に關する事項を細大洩らさず平易に簡明に説明せる大名著。	
普通生理衛生學	醫學士 大森 千藏	一	二五〇	〇	先生實驗研究になりし日用食物中安價にして且つ滋養多き食物を選び其調理法に至る迄説明せるもの。	
食物の營養と調理	醫學士 長井 長義	一	一三〇	〇		

書名	著譯者	冊数	定價	税額
豪傑快傑	田中貫太郎	一	120	〇
老人より青年へ	村田保	一	100	〇
偉人論	山路愛山	一	130	〇
徳富蘆花の哲學	現代研究會	一	120	〇
獨逸と歐羅巴	加藤元志	一	120	〇
社會學十回講義	樋口龍映	一	150	〇
社會學小史	樋口龍映	一	150	〇
社會學原理と應用	樋口龍映	一	150	〇
神代史の新しい研究	山崎直三	一	150	〇
日本海上發展史	津田左右吉	一	120	〇
新聞及新聞記者	足立栗園	一	160	〇
	後藤三巴樓主人	一	150	〇
演説と座談	大隈重信	一	100	〇
北米の日本人	法學博士 末廣重雄	一	120	〇
アキレ申候	林喜一	一	120	〇
千里眼	竹内楠三	一	100	〇
讀書作文要字鑑	木場喜一郎	一	120	〇
小學算術書に關する教師の注意	高井彌吉	一	100	〇
新定畫帖教授の注意	竹内次郎	一	120	〇
色彩採集ノート	大橋蘆水	一	120	〇
色彩採集ノート	眞行寺吉太郎 外二名	一	100	〇
運動場の教育的施設	實際教育研究會	一	120	〇
國定讀本文章之研究	五十嵐力	一	150	〇

書名	著譯者	冊数	定價	税額
國語中心成績考査之新研究	遠藤早泉	一	70	〇
机間巡視する新研究	實際教育研究會	一	150	〇
農業實習法	本橋元治	一	150	〇
珠算書	珠算研究會	三	各80	〇
青年義勇團興村の指導	赤井勝次郎	一	100	〇
農民教育	山崎延吉	一	110	〇
報徳と農村	二宮尊親	一	130	〇
農村青年に與ふる書	蘆川克己	一	150	〇
實業能率増進の心理	鈴木久造	一	120	〇
能率増進法	鈴木文治	一	100	〇
根氣の世の中	蘆川克己	一	130	〇
克己實話	安田善次郎	一	100	〇
克己實習ノート	蘆川忠雄	一	100	〇
模範小賣店の組織	佐々木十九	一	100	〇
模範小賣店經營法	佐々木十九	一	100	〇
損して徳とれ	佐々木十九	一	100	〇
新小僧讀本	佐々木十九	一	100	〇
最新代數學問題正解	伊藤豐十 外二名	一	120	〇
新式商業簿記	現代實業叢書一編	一	100	〇
新式銀行簿記	同二編	一	100	〇
最新商事要項	同三編	一	100	〇
最新商業經濟	同四編	一	100	〇
新式商業算術	同五編	一	100	〇
新式珠算書	同六編	一	100	〇

7-2449

最新商用通信文	最新商用英語	最新商品學	青年入店の準備	此の如き邦文は如何に英譯するか	幾何學學習の仕方と問題の解き方	代數學學習の仕方と問題の解き方	算術應用問題正解
同七編	同八編	同九編	同十編	山川作太郎	三守守校 伊藤豐十著	千本福隆校 伊藤豐十著	法政學研究會
一	一	一	一	一	一	一	一
三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇
新式數學公式	算術模範的解法	複習的數學講義	最新物理化學理論及計算法解義	新式物理學要領	模範新兒童文集	國定學級高等小學全科自修辭典	中學女學校師範學校其他入學受驗法
大場 昂	伊藤新重郎	伊藤 豐十	柴田初治郎 齋藤 榮	柴田初治郎	丸山 瓦二	國漢文會	中等受驗法研究會
一	一	四	一	一	一	一	一
三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇
同入學準備新算術							
伊藤 豐十							
一							
三〇〇							

~~370~~ 387
~~74~~ KU55

終